



JPI催しのご案内

2017
1

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会の参加申し込み方法について】

JPIホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

開催要領

会場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時	平成29年1月26日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第212回輸送包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】ミャンマー・東西経済回廊 最新物流事情

ミャンマーの主要港湾（ヤンゴン港、ティラワ港）と周辺エリア、東西経済回廊の西部ルート（ミャンマー～タイ国境の道路）・東部ルート（ベトナム中部～ラオス～タイ国境の道路）における現状と物流リスクおよびその損害防止策について、本年7、8月に当社にて実施した現地調査に基づき、豊富な映像を交えて解説いたします。

【講師】三井住友海上火災保険(株) 海損部海外企画チーム 課長代理	嶋田隆二氏
三井住友海上火災保険(株) 海損部海外企画チーム 主任	畑野太郎氏
【コーディネーター】(株)トーモク 開発営業部 部長代理 包装管理士	矢島康夫氏
レンゴー(株) パッケージ部門開発本部 包装技術部 包装評価センター 課長代理 包装管理士	川上仁氏

第2部 第213回輸送包装研究会

15:15~17:00

【テーマ】モーダルシフト展開と動向（JR貨物の輸送環境解析）

環境保全ニーズの高まりや、ロジスティクス費用削減の意向から、モーダルシフトへの転換要求が更に高まりつつある背景に触れ、特に鉄道輸送を焦点を当て、鉄道輸送の現状、今後の動向をご案内します。
国内の鉄道輸送網については、北海道新幹線開通による新幹線と貨物列車の三線軌条による共用走行区間のスピードアップに向けての取組や、東海道物流新幹線構想により、より速く、より安全・正確に、そして日本の隅々までそのサービスが拡充されようとしています。ご利用者様にとっては、これまでのトラック輸送に比べ、鉄道貨物輸送のご利用にはこういった課題があるのか？
この度は、鉄道貨物輸送の説明だけでなく前述の青函トンネル区間と通常区間での輸送環境比較や、トラック輸送環境との比較を、実測データを元に解説いたします。

【講師】日本貨物鉄道株式会社 鉄道ロジスティクス本部 営業統括部 営業部 国際営業グループ 倉庫・商社グループ・グループリーダー	山路大祐氏
株式会社日立物流 営業開発本部 ロジスティクスソリューション開発本部 ロジスティクステクノロジー部・主任技師	秋山幸章氏
【コーディネーター】三菱電機(株) ロジスティクス部 専任 包装専士	武田正臣氏
東京大学 大学院 農学生命科学研究科 農学共同研究員 包装管理士	打田宏氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

1月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

【日 時】平成29年1月17日(火) 13:30～15:30

【見学会先】雪印メグミルク㈱ 海老名工場 神奈川県海老名市中新田5-26-1

【参加費】(公社)日本包装技術協会 法人・個人会員の方/1,000円(バス代として)

【定 員】定員:30名(予定)※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第29回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第12回包装材料セミナー

～食品の鮮度保持に関する包装技術とシステムの最新動向～

【特別講演】「食品冷凍技術に関する正しい理解—システムとしての冷凍—」

【開催要領】

日 時:平成29年1月27日(金) 9:50～16:50

参加費:1名につき会員18,360円3名同時申し込みの場合1名15,120円・一般27,000円(消費税・テキスト代含む)

会 場:CIVI研修センター秋葉原 D405

定 員:100名(定員になり次第締切となります)

【スケジュール(予定)】

9:50～10:50 ①『食品・飲料等の品質保持に関する包装技術について』

講師:凸版印刷㈱ 小谷 直己 氏

11:10～12:10 ②『レトルト・冷凍・冷蔵における包装材料について』

講師:出光ユニテック㈱ 北島 誠之 氏・中野 康宏 氏

12:10～12:50 昼食休憩

12:50～13:20 講師への質問会①、②

13:30～14:30 ③『ロングライフチルド食品へのレトルト技術の活用とその事例』

講師:㈱日阪製作所 堤 隆一 氏

14:40～16:00 ④【特別講演】『食品冷凍技術に関する正しい理解—システムとしての冷凍—』

講師:東京海洋大学 教授 鈴木 徹 氏

16:00～16:20 休憩

16:20～16:50 講師への質問会③、④

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第12回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

【開催要領】

日 時:平成29年1月20日(金) 10:00～16:30

参加費:1名につき 会員24,300円・一般35,100円(消費税・テキスト代・副読本代含む)

会 場:(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定 員:40名(定員になり次第締切となります)

講 師:㈱日立システムズ 保守事業推進本部

高橋 二郎 氏

【スケジュール(予定)】

時 間	内 容
10:00～12:30	1. 輸送包装と緩衝包装(輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性) 2. 衝撃と振動の平易な力学(落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について) 3. 緩衝包装設計の手順(緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性、材料設計、試験について) 4. 緩衝包装設計基本技法(緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法)
13:30～16:30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習(諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う) 6. 製品における緩衝包装設計(発泡プラスチック系、段ボール、バルブ・モールド、真空成型等の緩衝材別の設計) 7. 緩衝包装設計の実例(実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う)

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

包装・物流技術士による「技術士受験説明会」のお知らせ ー包装・物流技術士への道ー

日 時:平成29年2月7日(火) 14:00～16:30(質疑応答含む2時間30分を予定) 会 場:(公社)日本包装技術協会 東劇ビル10階会議室

参加費:2,000円(当日受付にてお支払下さい。) 主 催:(公社)日本技術士会 登録グループ 技術士包装物流グループ

後 援:(公社)日本包装技術協会

共 催:日本包装コンサルタント協会・日本包装専士会・日本包装管理士会・日本MH協会

コーディネーター:田中 好雄 氏「包装管理士・包装専士・技術士(ロジスティクス)」

パネラー:平成28/27年度技術士第二次試験(ロジスティクス「包装・物流」合格者)他

内 容:技術士制度、技術士試験の内容、合格者の推移、技術士に望まれる資質など

問い合わせ先:技術士包装物流グループ(田中好雄) TEL/FAX:03-3329-2043 技術士包装物流グループURL <http://www.jppls.com/>

要 旨:「包装・物流」技術士試験を目指す方々を対象に受験の仕組みと技術士の活動事例、合格の秘訣、受験に当たってのQ&A等を分かりやすく解説致します。

申込方法:下記フォームに必要事項を記載して平成29年1月24日(土)までに下記へ送信下さい。

送信先:技術士包装物流グループ 田中 好雄 宛 cetanaka@mb.infoweb.ne.jp

氏 名	
住 所	〒
所 属	
TEL/FAX	
メールアドレス	

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>